

平成00年度(0000年度)防災計画

1. 訓練の目的

この訓練は東日本大震災を教訓とし、東海、東南海、南海地震と日向灘沖地震が連動し、**巨大地震と巨大津波**が発生したという想定のもとで、町民総参加による避難訓練を基本に初動態勢、助・救護訓練、要援護者・負傷者救護訓練等を実施する。

広域大震災と巨大津波発生時の自助、共助で助け合う防災意識の高揚を図ることを目的とします。

2. 訓練想定

0月00日(0) 0時00分、東海、東南海、南海地震に加え、日向灘沖を震源域とするM9の地震が発生、市内の広い地域において「震度6強」と巨大津波を観測する。

また、地震に伴い津波が発生し、50分～60分後、沿岸域には高いところで9m以上の津波が**予想され「大津波警報」が発令された。**

この地震により、00自治会に通じるバス道路は陥没等で不通となる。多数の家屋が損傷、倒壊した家屋から負傷者が発生する、救急車が出動でない。防災会、住民が町内住民の救急・救護活動と避難誘導を行います。

3. 訓練日時 平成00年0月00日(0) 0時00分～00時00分

4. 訓練場所 00自治公民館、00公園

5. 訓練参加 00防災会役員及び住民
0000消防分団・000部

6. 訓練内容 1)避難・誘導訓練 2)災害時要援護者、負傷者の救出・救護
3)炊き出し訓練 4)情報伝達訓練 5)その他の訓練

7. 防災訓練までのスケジュール

- 1)0月00日(0)00:00 第0回自治会役員会議
- 2)0月00日(0)00:00 第0回00防災会防災委員会
- 3)0月00日(水)00:00 第0回防災会幹事会

8. 防災訓練の周知 1)役員会議を経て、全所帯に周知文書を配布する。